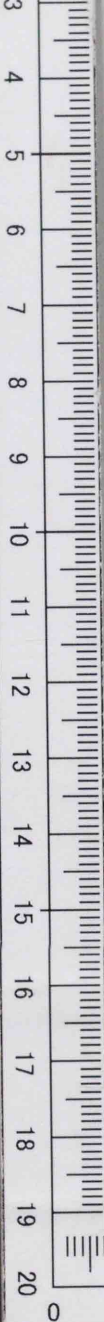
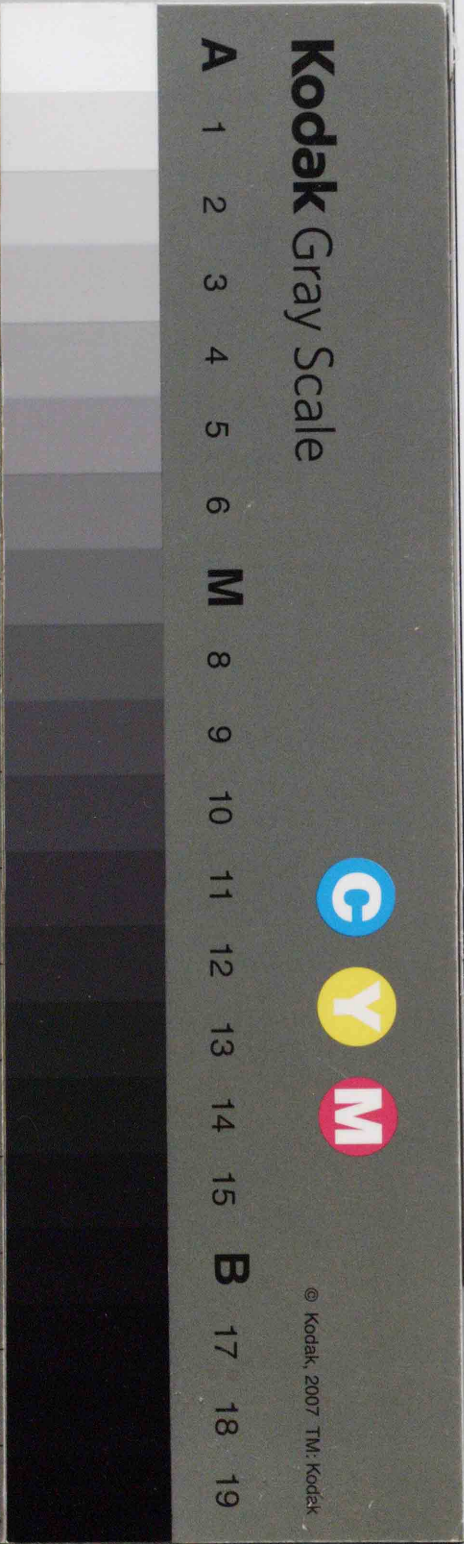
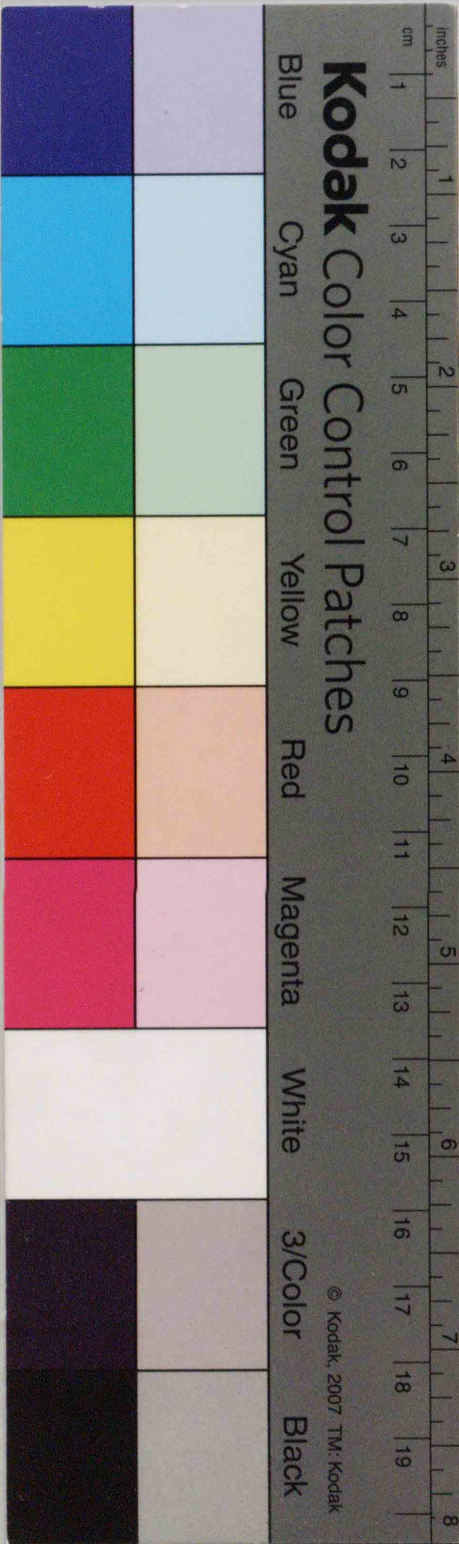


41002

教科書文庫

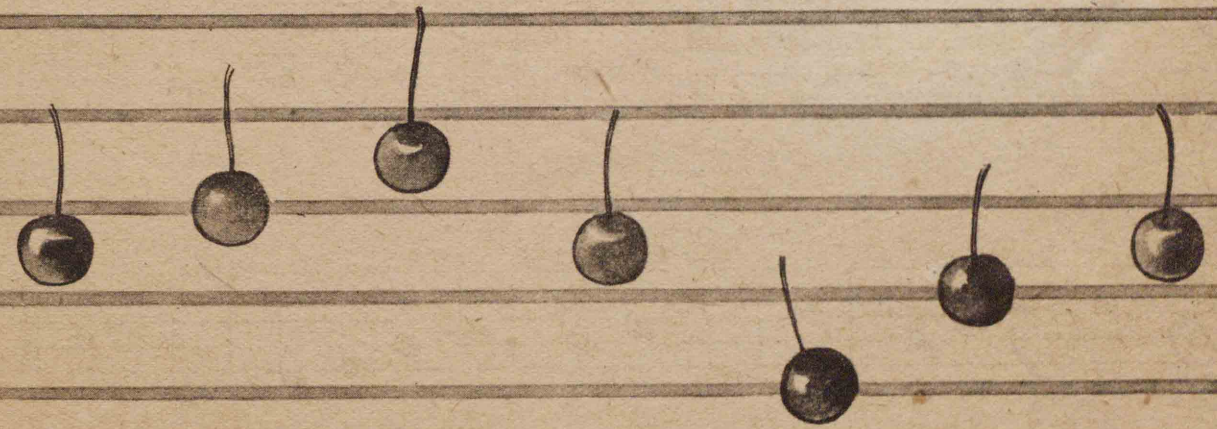
4
760
33-1943
25000 29805



うたのほん



登録番号	29805
分	375.996
類	M



もんぶしやう

もくろく

君が代.....	2	十 朝の歌.....	24
きげん節.....	5	十一 富士の山.....	26
一 春が来た.....	6	十二 菊の花.....	28
二 さくら さくら.....	8	十三 かけっこ.....	30
三 國引き.....	10	十四 たきぎひろひ.....	32
四 軍かん.....	12	十五 おもちゃの戦車.....	34
五 雨ふり.....	14	十六 はねつき.....	36
六 花火.....	16	十七 兵たいさん.....	38
七 たなばたさま.....	18	十八 ひな祭.....	40
八 うさぎ.....	20	十九 日本.....	42
九 長い道.....	22	二十 羽衣.....	44
		おけいこ.....	46

君が代

4

キミガ — ヨ — ハ チヨニ — — ヤチヨニ

サザレ イシノ イハホト ナリテ

コケノ ム — ス — マ — — デ

君が代

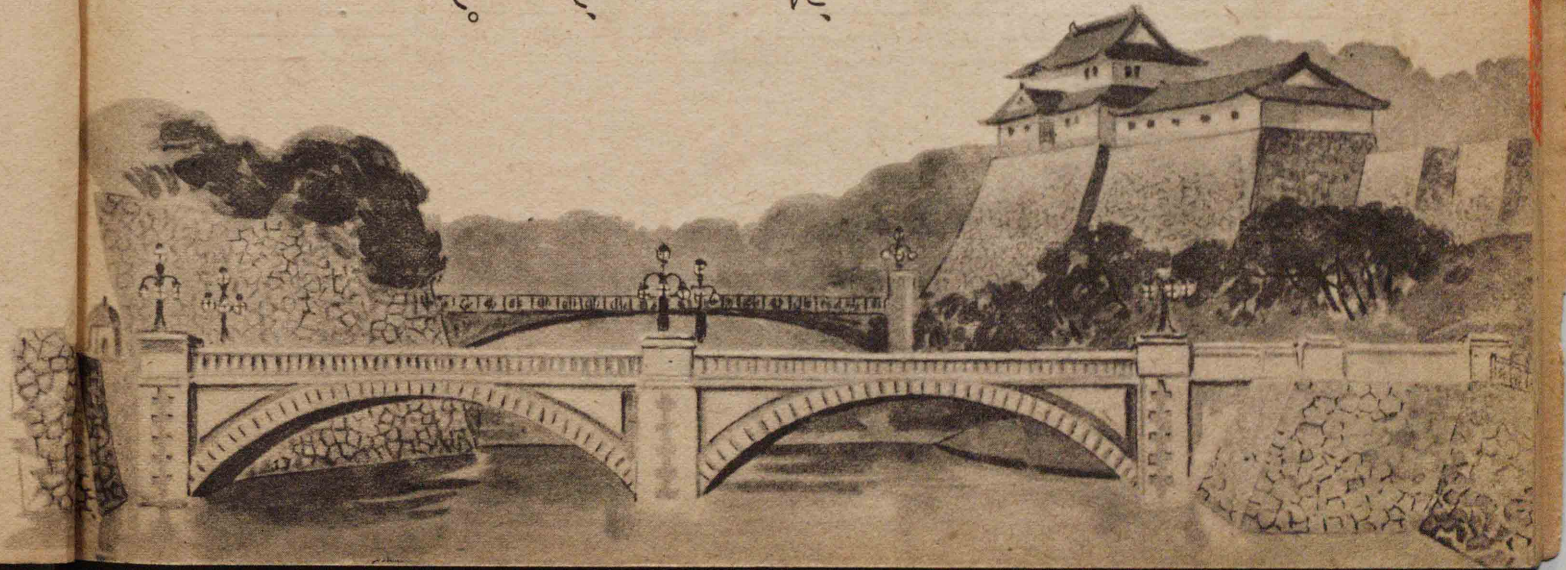
君が代は

ちよに やちよに

さざれいしの

いはほと なりて

こけの むすまで



きげん節

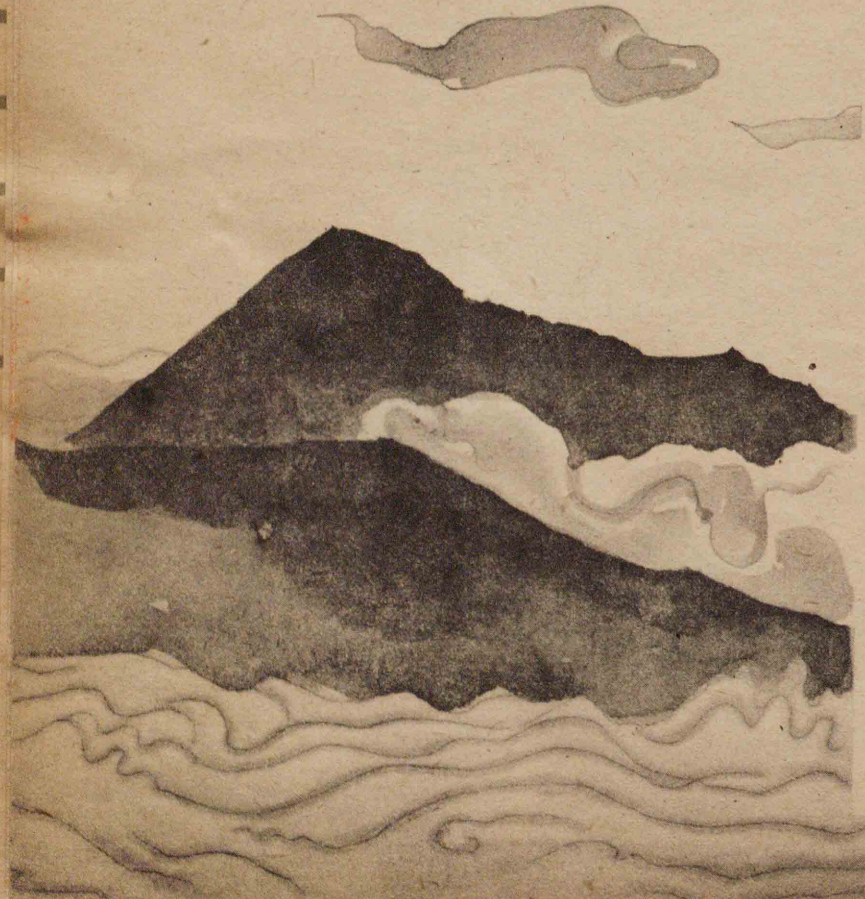
一 雲に そびゆる 高ちほの
 高根おろしに、草も、木も、
 なびき ふしけん 大みよを
 あふぐ 今日こそ たのしけれ。

二 うな原 なせる はにやすの
 池の おもより なほ 廣き
 めぐみの 波に あみし よを
 あふぐ 今日こそ たのしけれ。

三 あまつひつぎの 高みくら、
 ちよ よろづよに 動きなき

もとゐ 定めし その かみを
 あふぐ 今日こそ たのしけれ。

四 空に かがやく 日のもとの、
 よろづの 國に たぐひなき
 國の みはしら たてし よを
 あふぐ 今日こそ たのしけれ。



春が来た



一 ハルガキタ ハルガキタ ドコニキタ
二 はながさく はながさく どこにさく



ヤマニキタ サトニキタ ノニモキタ
やまにさく さとにさく のにもさく

一 春が来た

一 春が来た

春が来た

どこに 来た。

山に 来た

里に 来た

野にも 来た。

二 花が 咲く

花が 咲く

どこに 咲く。

山に 咲く

里に 咲く

野にも 咲く。



さくら さくら



サクラ サクラ ノヤマモ サトーモ



ミワタス カギーリ カスミカ クモーカ



アサヒニ ニホフー サクラ サクラ



ハナザーカ リ

花ざかり。

さくら さくら

朝日に ぼふ。

かすみか、雲か

見わたす かぎり、

野山も、里も、

さくら さくら、

ニ さくら さくら



國 引 き



クニコイ クニコイ エンヤラ ヤ
ニしまこい しまこい えんやら や



カミサマ ツナビキ オクニビキ
はっぱう のこらず よってこい

三 國 引 き

一 國 來 い、

國 來 い、

えんやらや。

神さま

つな引き、

お國引き。

二 しま 來 い、

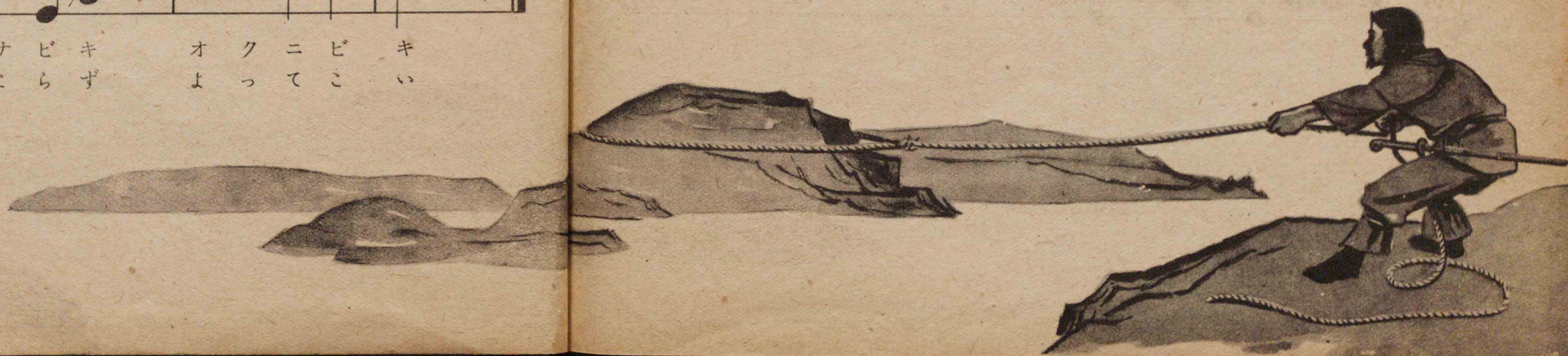
しま 來 い、

えんやらや。

はっぱう

のこらず

よって 來 い。



軍 かん

一 ユ ケ ユ ケ グン カン ニッ ポン ノ
 ニ ゆ け ゆ け ぐん かん にっ ぽん の

ク ニ ノ マ ハ リ ハ ミン ナ ウ ミ
 く に の ひ か り を なん ぜん り

ウ ミ ノ オ ホ ナ ミ コ エ テ ユ ケ
 う み の は て ま で か が や か せ

四 軍 かん

一 行 け 行 け 軍 かん
 日 本 の

二 行 け 行 け 軍 かん
 日 本 の

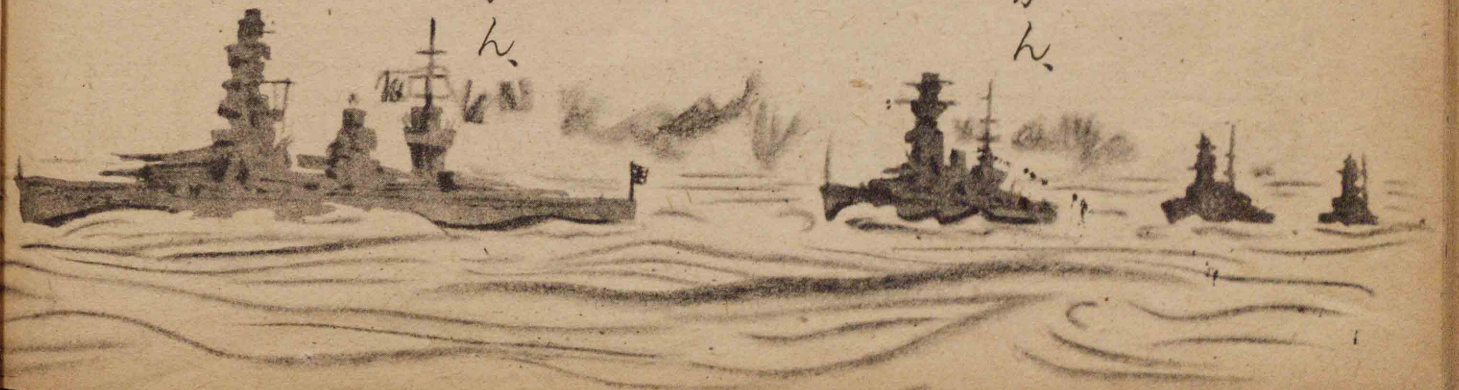
三 行 け 行 け
 日 本 の

海 の 大 な み
 こ え て 行 け。

海 の ま は り は
 み ん な 海。

海 の は て ま で
 何 千 り、
 國 の 光 を
 日 本 の
 海 の 大 な み
 こ え て 行 け。

か が や か せ。



雨 ふ り



一 アメアメ フルフル、 タニハタニ
ニ あめあめ ふるふる のにやまに



コドモハセッセト ナヘハコピ
おとなは そろって たうゑす る



コイヌモカケーマス タンボミチ
つばめは とびます かさのうへ

五 雨 ふ り

一 雨 雨 ふる ふる

田に、はたに。

子どもは せつせと

苗はこび。

小犬も かけます、

たんぼみち。

二 雨 雨 ふる ふる

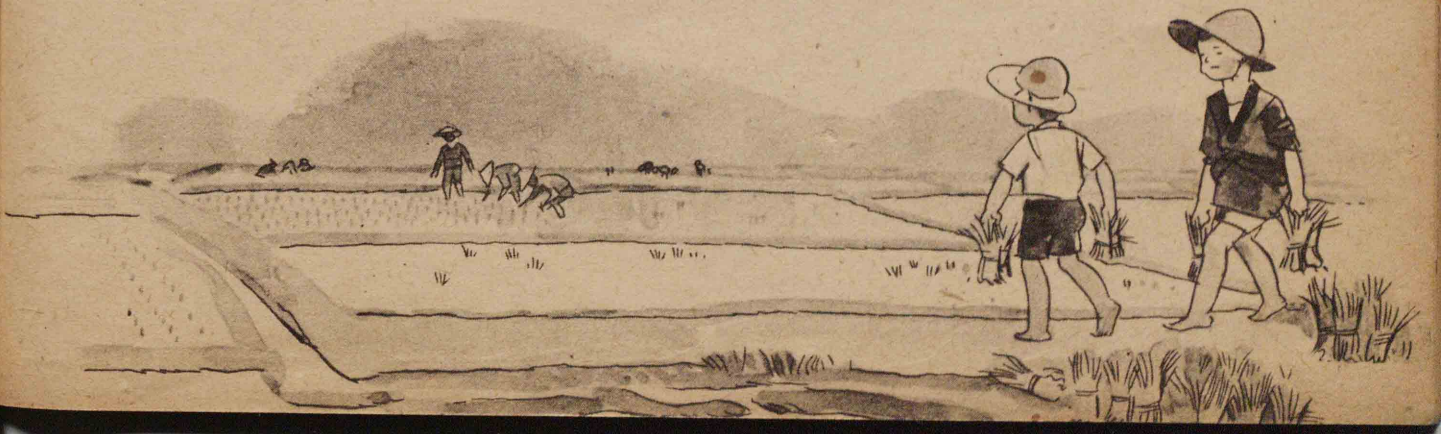
野に、山に。

おとなは そろって

田うゑする。

つばめは とびます、

かさの上。



花 火



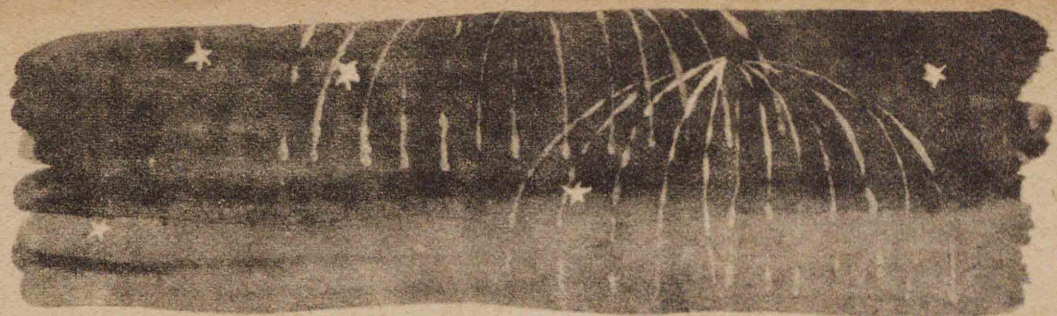
一 ドン ト ナ ッ タ ハ ナ ビ ダ キ レ イ ダ ナ
ニ ど ん ど な っ た な ん び ゃ く あ か い ほ し



ソ ラ イ ッ パ ー イ ニ ヒ ロ ガ ッ タ
い ち ど に か は っ て あ を い ほ し



シ ー ダ レ ヤ ナ ー ギ ガ ヒ ロ ガ ッ タ
も い ち ど か は っ て き ん の ほ し



六 花 火

一 だ ん と な っ た。

花 火 た

き れ い た な。

空 い つ ぱ い に

ひ ろ が っ た。

し た れ や な ぎ が

ひ ろ が っ た。

ニ ど ん と な っ た。

何 百

赤 い 星

一 ど に か は っ て

青 い 星

も 一 ど か は っ て

金 の 星



たなばたさま

一 二

サ サ ノ ハ サ ラ サ ラ
 じ し き の た ん ぎ く

ノ キ バ ニ ユ レ ル
 わ た し が か い た

オ ホ シ サ マ キ ラ キ ラ
 お ほ し さ ま き ら き ら

キ ソ ン ラ ギ カ シ ラ ス ミ ナ テ ゴ ル

七 たなばたさま

一 ささの葉さらさら、
 のきばにゆれる。
 お星さま きらきら、
 きんぎん 砂子。

二 五しきの たんざく
 わたしが かいだ。
 お星さま きらきら、
 空から 見てる。



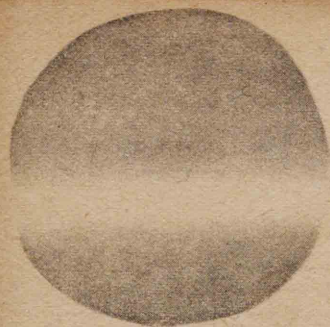
う さ ぎ



ウ サ ギ ウ サ ギ ナ ニ ミ テ ハ ネ ル



ジ フ ゴ ヤ オ ツ キ サ マ ミ テ ハ ー ー ネ ル



ハ う さ ぎ
 う さ ぎ、
 う さ ぎ、
 な に 見 て
 は ね る。
 十 五 夜
 お 月 さ ま
 見 て
 は ね る。



長 い 道



一 ド コ マ デ イ ッ テ モ ナ ガ イ ミ チ
ニ ど こ ま で いっ て も な が い み ち



ユフ ヒ ガ ア カ イ ー モ リ ノ ウ ヘ
ゴう ん と お て ら の か ね が な る

九 長 い 道

一 ど こ ま で 行 っ て も

長 い 道。

夕 日 が 赤 い、

森 の 上。

二 ど こ ま で 行 っ て も

長 い 道。

ご う ん と お 寺 の

か ね が な る。



朝の歌



一 スズメガ チュンチュン アサノウタ ウタフ
二 ふくかぜ そよそよ あさのうた うたふ



ミナサン オハヤウ ゴキゲン イカガ
みなさん おはやう ごきげん いか



キレイナ オミツデ オカホヲ アラヒマセウ
なかよく そろって がくかうへ まりませう

十朝の歌



一 すずめが ちゅんちゅん

朝の歌 歌ふ。

みなさん お早う、

ごきげん いか、

きれいな お水で

お顔を あらひませう。

二 吹く風 そよそよ

朝の歌 歌ふ。

みなさん お早う、

ごきげん いか、

なかよく そろって

学校へ まりませう。



富士の山



一 オ ホ ム カ シ カ ラ ク モ ノ ウ へ
 二 い ま に っ ぼ ん に た づ ね く る



ユ キ ヲ イ タ ダ ク フ ジ ノ ヤ マ
 よ そ の く に び と あ ふ ぐ や ま



イ ク セ ン マ ン ノ コ ク ミ ン ノ
 い く ま ん ね ん の の ち ま で も



コ コ ロ キ ヨ メ タ カ ミ ノ ヤ マ
 セ か い だ い い ち か み の や ま

十一 富士の山
 一大昔から雲の上、
 雪を いたたく
 富士の山。
 いく千まんの 國みんの
 心 きよめた 神の 山。
 二 今、日本に たづね来る
 よその 國人 あふぐ 山。
 いくまん年の のちまでも、
 世界 だいい、神の 山。



かけっこ



一 カケッ コ カケッ コ トベ トベ ハシレ
二 あと から つづくぞ とべとべ はやく



ア カ カ テ ア カ カ テ ヒ ト イ キ ダ
(シ ロ カ カ テ シ ロ カ カ テ ヒ ト イ キ ダ)
(し ろ か か て し ろ か か て け っ し ょ う だ)

十三 かけっこ

一 かけっこ かけっこ、
とべ とべ、 走れ。

赤 かけて、 赤 かけて、
(白 かけて、 白 かけて)
ひといき だ。

二 あとから つづくぞ、
とべ とべ、 早く。
赤 かけて、 赤 かけて、
(白 かけて、 白 かけて)
けっしょう だ。



たきぎひろひ

— アッ タ ヨ アッ タ ヨ カ レ エ ダ アッ タ ヨ
 二 せつ せ と せつ せ と か れ き を ひ ろ はう

マ ツ ダ ヨ ス ギ ダ ヨ コ コ ニ モ アッ タ ヨ
 ま つ だ よ す ぎ だ よ う ん と こ どっ こ い

タ ク サ ン アッ タ ヨ
 か つ い で か へ らう



十四 たきぎひろひ

一 あつたよ あつたよ

枯枝 あつたよ。

松 だよ すぎ だよ

ここにも あつたよ

たくさん あつたよ。

二 せつせと、せつせと、

枯木を ひろはう。

松 だよ すぎ だよ

うんとこ どっこい

かついで かへらう。



おもちゃの戦車



一 オモチャノ センジャ ススメヨ ススメ
 ニ おもちゃの せんしゃ はしれよ はしれ



ツ ミキノ ザンガウ ズンズン コエテ
 しきみの クリーク へいきで こえて

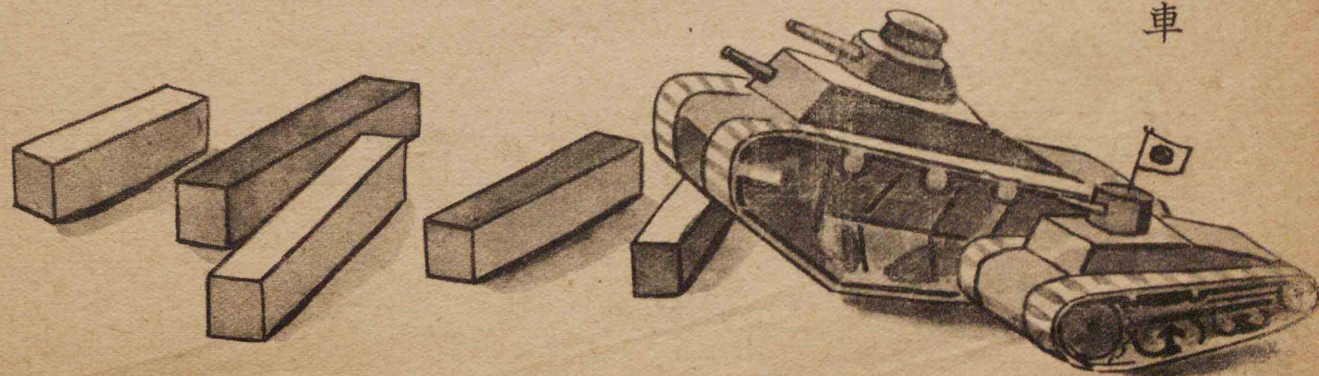


ゴウ ゴウ ガラガラ ススメヨ ススメ
 ぐら がら がら はしれよ はしれ

十五 おもちゃの戦車

一 おもちゃの 戦車、
 すすめよ、すすめ。
 つみ木の ざんがう、
 ずんずん こえて、
 ごうごう がらがら、
 すすめよ、すすめ。

二 おもちゃの 戦車、
 走れよ、走れ。
 しきみの クリーク、
 へいきで こえて、
 ごうごう がらがら、
 走れよ、走れ。



はねつき



一 オヒバネ コバネ コトリニ ナツテ
二 おひばね こばね てふてふになつて



ソラマデ アガレ ヒイフー ミイヨー
ひらひら まへよ ひいふー みいよー



イツツデ ワタソ ハナコサンニ ワタソ
いっつで わたせ はるえさんに わたせ

十六 はねつき

一 おひばね小ばね

小鳥になつて

空まであがれ。

ひいふみいよ

いっつで渡そ

花子さんに渡そ。

二 おひばね小ばね

てふてふになつて

ひらひらまへよ

ひいふみいよ

いっつで渡せ

春枝さんに渡せ。

上





兵たいさん



一 テッ バウ カツ イダ へイ タイ サン
 ニ おう まに のった へい たい さん



ア シ ナ ミ ソ ロ ヘ デ アル イ テ ル
 ナ ー な を けた て て かけて く る



トッ ト コ トッ ト コ アル イ テ ル
 ぱ ぱ か ぱ ぱ か かけて く る



へイ タイ サン ハ イ サ マ シ イ
 へい たい さん は い さ ま し い

十七 兵たいさん
 一 てつぱう かついだ
 兵たいさん
 足並 そろへて
 あるいてる。
 とつとこ とつとこ
 あるいてる。
 兵たいさんは
 勇ましい。
 二 お馬に 乗った
 兵たいさん、
 砂を けたてて
 かけて 来る。
 かけて 来る。
 ぱつぱか ぱつぱか
 かけて 来る。
 兵たいさんは
 勇ましい。



ひな祭

一 二 三

アゴア カにラ インレ マばヒ ウやシ セしモ ンやチ シくわオ キんシ ツぢよロ メたザ テちケ

オそボ ダろん イっポ リてリ サなカ マらザ ハぶル ウしオ へたモ ノのシ ダだロ ンんサ

キどケ ンれフ ノもハ ビヤキサ ウれン ブいグ ニなツ ギおヒ ンひナ ノなマ ダさツ イまり

十八 ひな祭



一 赤い まうせん しきつめて、
おだいら様は 上の だん、
金の びやうぶに ぎんの だい。

二 五人ばやしや 官女たち、
そろって 並ぶ、 下の だん、
どれも きれいな おひな様。

三 あられひし餅お白ざけ、
ぼんぼり かざる おもしろさ、
今日は 三月 ひな祭。

日 本



一 ニッポン ヨイクニ キヨイクニ
二 にっぽん よいくに つよいくに



セカイニ ヒトツノ カミノクニ
せかいに かがやく えらいくに

十九 日本

一 日本 よい 国

きよい 国

世界に 一つの 国

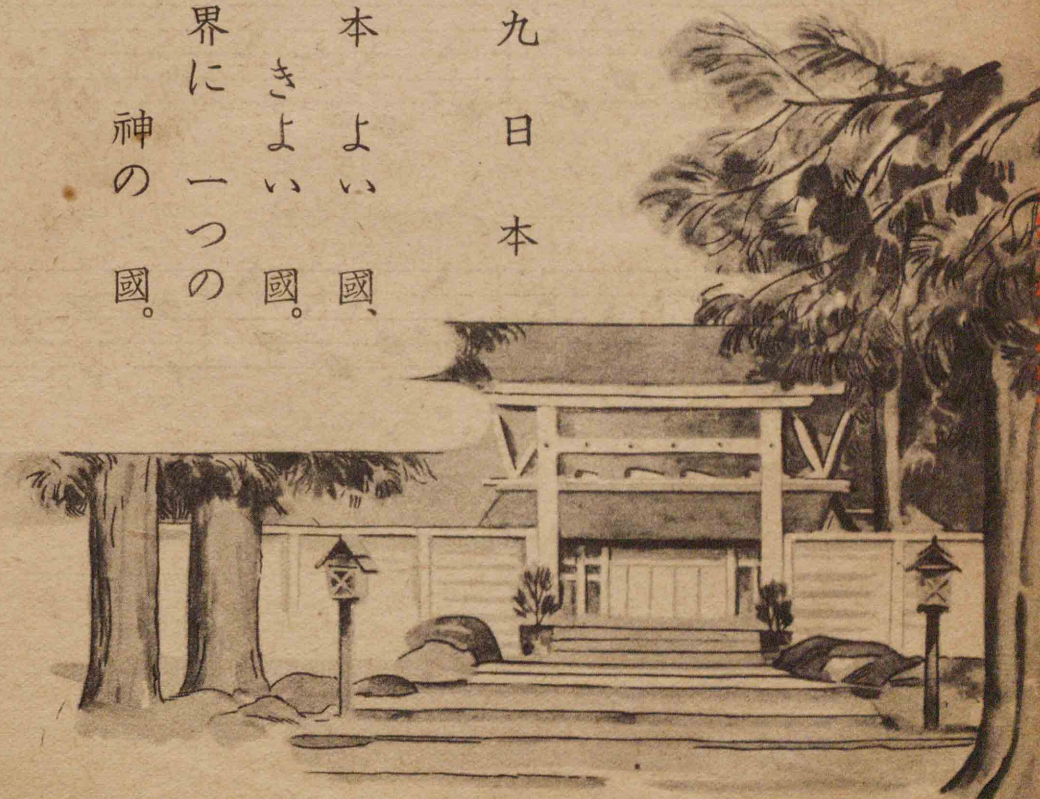
神の 国

二 日本 よい 国

強い 国

世界に かがやく

えらい 国



羽衣

一
二
三

シ
あ
イ

ロ
ま
ツ

イ
の
カ

ハ
は
カ

マ
ご
ス

べ
ろ
ミ

ん
も
ニ

マ
ひ
ツ

ツ
ら
ツ

バ
ひ
マ

ラ
ら
レ

ニ
と
テ

ナ
て
ん
ソ

ミ
に
よ
ラ

ガ
の
ニ

ヨ
ま
ホ

セ
ー
ン

タ
ひ
ノ

リ
の
リ

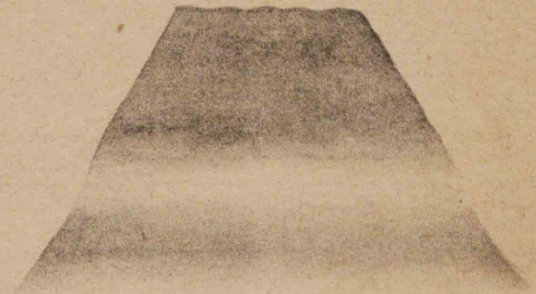
カ
う
フ

へ
つ
ジ

シ
く
ノ

タ
し
ヤ

リ
さ
マ



二十 羽衣

一 白い はまべの

松原に、

波が よせたり、

かへしたり。

二 あまの 羽衣

ひらひらと、

天によの まひの

美しさ。

三 いつか かすみ

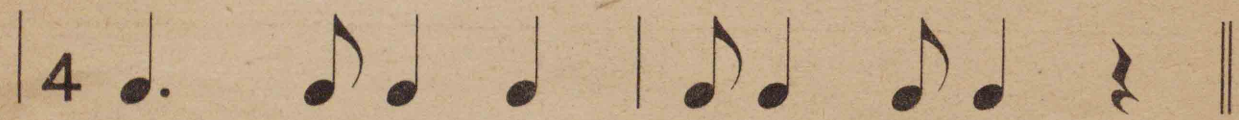
につつまれて、

空に ほんのり

富士の 山。

Handwritten musical notation on page 46, featuring three staves with treble clefs. The notation includes various note values, including minims, crotchets, and quavers, with some notes beamed together. The music is organized into measures by vertical bar lines, with double bar lines indicating the end of phrases. The first staff contains two measures of music, the second staff contains two measures, and the third staff contains two measures.

Handwritten musical notation on page 47, featuring three staves with treble clefs. The notation includes various note values, including minims, crotchets, and quavers, with some notes beamed together. The music is organized into measures by vertical bar lines, with double bar lines indicating the end of phrases. The first staff contains two measures of music, the second staff contains two measures, and the third staff contains two measures.



-50-

-51-

昭和十八年十月十八日
文部省検査済



發行所 大日本圖書株式會社

印刷所 共同印刷株式會社
東京都小石川區久堅町百八番地

印刷者 大橋光吉
東京都小石川區久堅町百八番地

代表者 杉山常次郎

發行者 大日本圖書株式會社
翻刻者 東京都京橋區銀座一丁目五番地

著作權所有 發行者 文部省

昭和十八年十月五日
昭和十八年十月九日
昭和十八年十一月三十一日
翻刻發行
翻刻發行
修正發行
修正印刷

定價金拾四錢

うたのほん下

